

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
防府市	切畑(上の庄、東西畑、林、西山)	令和3年3月	

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	121.9ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	91.0ha
③地区内における71才以上の農業者の耕作面積の合計	24.8ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	8.0ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	1.7ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計 (備考)	12.6ha

2 対象地区の課題

- ・ほ場整備により、整った水田が整備されているが、中山間地域は小規模、不整形の水田も散見される。
- ・中心経営体である農事組合法人への集約、集積が実施されているものの、法人も高齢化が進んでいる。
- ・中心経営体には、農事組合法人を除き土地利用型の農業者が少ない。
- ・ほ場整備されていない農地は受け手がおらず荒廃する恐れがある。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

中心経営体である農事組合法人に集積を進める。

関係機関と連携し、新規就農者の確保を図るとともに、営農を始めた新規就農者の育成を進める。
また、中心経営体である農事組合法人の役員候補の育成を進める。

中山間地域等直接支払や多面的機能支払などでの共同活動を契機として、人と農地のマッチングを進め、地域での集約、集積を進める。

上の庄地区の担い手の大半が加入している「農業を守る会」(互助組織)を維持することで、集積を進める。

4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針(任意記載事項)

貸付け等の意向が確認された農地は、7,506㎡となっている。

農地利用は、中心経営体である認定農業者や互助組織などが担う。

中心経営体が病気や怪我等の事情で営農の継続が困難になった場合には、農地バンクの機能を活用し、農地の一時保全管理や新たな受け手への付け替えを進めることができるよう、農地中間管理機構を通じて中心経営体への貸付けを進めていく。

5 中心経営体

9経営体

① 現状の経営面積 43.02ha

② 今後の農地引受の引受けの意向 55.62ha

(地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計①-② 12.60ha)